

2016年2月
No.16-009a(全)※0

キューリンパーセルの 病理システム変更に伴う 報告書変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、先般ご案内のとおり、2月15日より病理・細胞診の診断を再委託しております株式会社キューリンパーセルにおきまして、新病理システムの運用が開始されます。

これに伴う依頼書及び報告書の変更につきまして、先に新依頼書のサンプルをご案内したところですが、この度、新報告書のサンプルをご案内する準備が整いましたので、取り急ぎご案内いたします。

変更に際し、何卒ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

敬具

言己

■対象報告書

- 病理組織検査報告書（A4版、B5版）
- 細胞診検査報告書（A4版、B5版）

■報告書の主な変更点（A4版報告書サンプルを添付しております）

●病理組織検査報告書

- ・ファイル等に綴じ易くするため、報告書左側にマージンを設けました。（A4版のみ）
- ・算定臓器数を表示する欄を設けました。
- ・免疫染色、抗体名、特殊染色を表示する欄を設けました。

●細胞診検査報告書

- ・ファイル等に綴じ易くするため、報告書左側にマージンを設けました。（A4版のみ）
- ・従来、所見欄に記載されていた子宮頸部・膣部の採取法、標本の適否、不正の理由、判定を表示する欄を設け、分かり易くしました。

■新報告書の報告開始日

●新依頼書での受託分から報告開始*

*:現システムでの受託分は現報告書でご報告いたします。そのため新依頼書の受託を開始する2月15日以降、報告日数の関係で現報告書と新報告書が混在する期間がありますので、ご了承願います。

以上